

「金融論」の採点結果(追試前の時点)

1. 商経学部(経済学科3~4年次など)の試験結果:受験者275名

うち90点以上 6名 よく頑張りましたね。100点が2人います。
80点~89点 13名 気を抜かずに、これからも金融を勉強しましょう。
70点~79点 53名 金融の奥を理解するには、もうひと踏ん張りが必要です。
60点~69点 101名 可くらいで安心しては卒業後に苦労しますよ。今後
も新聞などをよく読んで、金融の知識を深めましょう。

50点~59点 41名 可までもう少し頑張りましょう。授業を馬鹿にしないで。
40点~49点 45名 可まで遠い道のりです。授業に出る習慣をつけましょう。
39点以下 11名 授業に出ていませんね。学習計画の見直しが必要です。

不受 5名 期末試験場での板書や口頭注意を無視した人です。論外です。

試験中、「前期末試験を受けていない人、文章題を5問とも無回答の人(ろくに授業に出ていない人)、x問題を機械的に回答した人(ろくに考えていない人)は不受にする」と警告しました。しかし、が2名*、が2名、が1名(15問ともxと回答)いました。もちろん、5人とも追試・再試の対象外です。

* 逆に4年の後藤君、「前期末試験を受けていない」旨を答案に書いていましたが、調べたところ前期末試験を受験しています。受験科目を間違わないように!

試験後に速達(2/6日付)で泣き言を書いて寄越した3年生がいますが、そのような申し出は一切考慮しません(教務課に提出済)。試験で60点以上であれば自動的に合格、下回っていれば不合格です。無駄なあがきはやめましょう!

平均 61.3点, 合格率 64%(優7%+良20%+可37%) 分母は不受を除く

個人の点数を知りたい人は、メールで時間を約束してから研究室に来て下さい。研究室にいないことも多い(商経学部から経済学部は遠いので無駄足になりますよ)ほか、在室のときでも約束なしに突然来られては困ります。

(採点関連の注意点)

「債務者区分」とは、銀行が資産査定にあたって借手を手を分けるときに使われます。**金融検査マニュアル**では、「**正常先**」、「**要注意先**」(うちひどい場合は「**要管理先**」)、「**破綻懸念先**」、「**実質破綻先**」、「**破綻先**」と呼んでいます。皆さんが銀行などからお金を借りる側に回れば、このように分類される訳で、決して“ひとつごと”ではありません。もし破綻懸念先以下に区分されると、お金を借りることがとても難しくなるなど、大きな影響があります。この機会に、こうした「債務者区分」をしっかりと覚えておいて下さい。

ついでに、債務者区分が低いときの対応策についても、しっかりと覚えておきましょう。リストラを行うなど、信頼性の高い経営再建計画を立てて、銀行などに認め

てもらふことが有力な手法なのです。独善的な計画では「信用」を得られませんよ。

論述問題では、本年4月からの「ペイオフ解禁」を質問しているのに、ペイオフ一般を説明した人が殆どでした。ペイオフは、定期預金については2002年4月から解禁されています。この設問のポイントは、**今年の4月からは普通預金などの流動性預金も解禁される**ということです。具体的には、現時点では、普通預金や当座預金などは1千万円以上預けていても、預金保険機構（政府や国ではありません）によって青天井で全額保護されます（預金保険が支払われます）が、4月からは1金融機関あたり名寄せ後で「一人1千万円以下の元本（同じ名義人の定期預金や普通預金などの合計額）+その利子」だけしか保護されなくなるのです。最近の話題ですから、この機会に基礎的事実をしっかりと理解して下さい。

就職活動に入る3年生は、このぐらいのことを覚えておかないと面接で大恥をかきますよ。新聞を読んでいればわかることですが・・・

（全体の印象）

やさしい問題なのに、全体では不出来です。合格者数は、平均的に授業に出ている学生数と大体同じくらいでしょうか。受験者が前期末試験より大幅に減った（50人以上減少）のは、授業に出ていない学生が試験を受けなかったのでしょうか。近畿大学商経学部では、単位取得の要件に「**授業に3分の2以上出席すること**」があるようです。今回の不合格者は、この条件を満たさずに単位をとることがいかに難しいかを、よく噛みしめて下さい。

授業中に何回も話したとおり、授業に出る・出ないについては、**皆さんが20歳を過ぎた大人の判断で決めること**です。もちろん、大人の判断には、自己責任がつきものです（責任を取れない人は未成熟な子供です）。不合格者は、採点結果を踏まえて、今後の自らの**リスク管理**をどうするか、よく考えて下さい。

もっとも、後期末試験の平均点（33.6点）は前期末試験に比べて5点以上も上がっています。問題や採点を甘くした面もありますが、今回頑張って勉強した人が多いことも確かでしょう。頑張って合格できた人は、その努力を大いに賞賛します。おめでとう。

2. 経済学部 経済学科 国際経済コース（2年次）の試験結果：受験者 61名

うち90点以上	2名	よく頑張りましたね。最高は94点です。
80点～89点	6名	気を抜かずに、これからも金融を勉強しましょう。
70点～79点	18名	金融の奥を理解するには、もうひと踏ん張りが必要です。
60点～69点	19名	可くらいで安心しては卒業後に苦労しますよ。今後 も新聞などをよく読んで、金融の知識を深めましょう。
50点～59点	8名	可までもう少し頑張りましょう。授業を馬鹿にしないで。
40点～49点	8名	可まで遠い道のりです。授業に出る習慣をつけましょう。
39点以下	0名	最低は44点です。 不受もいません。

平均 66.3点, 合格率 74% (優 13% + 良 30% + 可 31%)

分母は受験者

個人の点数を知りたい人は、原則としてメールで時間を約束してから研究室に来て下さい。研究室にいないことも多いほか、在室のときでも約束なしに突然来られては困ります（アポなしの人は長居しないで下さい）。

（全体の印象）

やさしい問題だった割には、点数が伸び悩んでいます。ただ、受験者は前期末試験とほぼ同じ（2名減）中で、合格率は大きく向上しています（前期末 59% 通期 74%）。授業に出たり質問したりして、熱心に勉強した人が多かったからだと思います。後期末試験の平均点（35.9点）も、前期末試験よりも5点以上上がりました。後期に大幅に点数を上げた人などは、その努力を大いに賞賛します。よく頑張りましたね、おめでとう。

なお、近畿大学経済学部では、単位取得の要件に「授業に3分の2以上出席すること」（ゼミと基礎ゼミは4分の3以上）があります。今回の不合格者は、この条件を満たさずに単位をとることがいかに難しいかを、よく噛みしめて下さい。

3. 経済学部 総合経済政策学科（2年次）の試験結果：受験者 20名

うち90点以上	2名	よく頑張りましたね。最高は90点です。
80点～89点	7名	気を抜かずに、これからも金融を勉強しましょう。
70点～79点	3名	金融の奥を理解するには、もうひと踏ん張りが必要です。
60点～69点	7名	可くらいで安心しては卒業後に苦労しますよ。今後も新聞などをよく読んで、金融の知識を深めましょう。

50点～59点	0名	
40点～49点	1名	可まで遠い道のりです。授業に出る習慣をつけましょう。
39点以下	0名	最低は47点です。不受もいません。

平均 73.9点, 合格率 95% (優 45% + 良 15% + 可 35%)

分母は受験者

個人の点数を知りたい人は、原則としてメールで時間を約束してから研究室に来て下さい。

（全体の印象）

まずまずの成績です。受験者が前期末試験に比べて少なかったこと（3名減）もあって、合格率が一段と向上しました（前期末 83% 通期 95%）。後期末試験の平均点（40.8点）も、前期末試験よりも7点以上高くなっています。後期に大幅に点数を上げた人などは、その努力を大いに賞賛します。おめでとう。

ただ、ある程度真面目に勉強している人とそうでない人（手を抜いている？）の二極分化が目立ちます。皆さんの人生にとって、要領よく立ち回ること（ここではある程度の点数を取るだけ）だけが目的ではないでしょう。残念ながら「金融論」という分野にはさほど興味がなかったのかも知れません（実際、最高点は他学科より低くなっています）が、若いうちに何かに本気で挑戦することをお勧めします。皆さんには、それだけの地力があると思うのですが・・・

以上

「金融論」前期の採点結果(50点満点で採点)

1. 商経学部(経済学科3~4年次など)の試験結果:受験者327名

うち50点以上	2名	このまま勉強すれば優の可能性大(よく頑張りました)
40点~49点	9名	このまま勉強すれば優の可能性
35点~39点	40名	このまま勉強すれば良の可能性
30点~34点	73名	このまま勉強すれば可の可能性 <u>気を抜かずに</u>
25点~29点	85名	後期に頑張ればなんとか可となるかも
20点~24名	78名	後期にかなり勉強しないと不合格
19点以下	40名	後期に大いに勉強しないと不合格

(採点関連の注意点)

「直物取引」は「**じきものとりひき**」と読みます。「じかもの」、「ちよくもの」などの誤答が半分以上ありました(中には、「ただもの」、「なおもの」といった珍答も)。この用語は、金融派生商品や外為関連でよく使われますので、この機会に正しい読み方をしっかり覚えて下さい。

国債の流通金利と国債価格は反対方向に動きます(例えば、流通金利が上昇すれば国債価格は下落)。わが国では、殆どの国債が固定金利ですから、**毎期の利払い額と満期の償還額が予め決まっています**。そこで、売買されるときに国債価格を変動させて流通金利を調整する訳です。例えば、国債価格が100円から98円に下がれば、残存期間が10年の場合、1年当たり0.2%あまり流通金利が上昇します。10年間で2円儲かることを年率換算したものです。この機会に、上記のメカニズムをきちんと理解して下さい。

(全体の印象)

今まで色々な大学で似た形式の問題を出して来ましたが、全体の点数が予想外に低いので大変驚いています。近畿大学の名誉のためにも、後期の試験では是非とも良い点数を取って下さい。

なお、記述式の問題については、他大学での試験に比べてずっと甘い基準で採点したのですが、白紙の答案が多数みられたこともあり、点数が伸びていません。**試験を受けるからには、意味のある解答を書くだけの金融・経済の基礎知識を身につけておいて下さい**。そもそも、こうした知識のない人は単位の対象になりません。

警告! : 前期のままで**単位を取れそうな人は38%に過ぎません**。残り62%の人は、後期に心を入れ替えて大いに勉強しないと、単位を取れません。こうした人たちは、まず**後期の授業に出ないと、単位取得は難しいでしょう**(レジュメだけで高得点を得るには、かなり幅広い予備知識が必要だからです)。

特に卒業や進級がかかっている人は、この機に後期の勉強方針を真剣に考えて下さい。もちろん、勉強せずに不合格になるのも皆さんの自由です。

2. 経済学部 経済学科 国際経済コース(2年次)の試験結果: 受験者 63名			
うち50点以上	0名	このまま勉強すれば優の可能性大(残念ながら0)	
40点~49点	6名	このまま勉強すれば優の可能性	
35点~39点	14名	このまま勉強すれば良の可能性	
30点~34点	17名	このまま勉強すれば可の可能性 <u>気を抜かずに</u>	
25点~29点	15名	後期に頑張ればなんとか可となるかも	
20点~24名	9名	後期にかなり頑張らなくて勉強しないと不合格	
19点以下	2名	後期に大いに頑張らなくて勉強しないと不合格	

(採点関連の注意点)

国債の流通金利と国債価格は反対方向に動きます。詳しくは、1. 商経学部試験の項を参照して下さい。また、この機会に、メカニズムからきちんと理解して下さい。

授業でも毎回話したとおり、「相対取引」は「**あいたいとりひき**」と読みます。「**そうたい**」という誤答がかなりありました。この用語は、金融の基本用語ですので、この機会に正しい読み方をしっかり覚えて下さい。

固定金利・変動金利(長期金利が満期まで金利を定めているか否か)と、固定相場制・変動相場制(為替レートが一定か否か)を混同した人が沢山いました。

(全体の印象)

今まで色々な大学で似た形式の問題を出して来ましたが、全体の点数が予想外に低いので驚いています。近畿大学の名誉のためにも、後期の試験では良い点数を取って下さい。

警告! : 前期のままで**単位を取れそうな人は**59%だけです。残り41%の人は、後期に心を入れ替えて大いに勉強しないと、単位を取れません。こうした人たちは、まず**後期の授業に出ないと、単位取得は難しいでしょう**(レジュメだけで高得点を得るには、かなり幅広い予備知識が必要です)。

3. 経済学部 総合経済政策学科(2年次)の試験結果: 受験者 23名

うち50点以上	0名	このまま勉強すれば優の可能性大(残念ながら0)	
40点~49点	3名	このまま勉強すれば優の可能性	
35点~39点	6名	このまま勉強すれば良の可能性	
30点~34点	10名	このまま勉強すれば可の可能性 <u>気を抜かずに</u>	
25点~29点	1名	後期に頑張ればなんとか可となるかも	
20点~24名	2名	後期にかなり頑張らなくて勉強しないと不合格	
19点以下	1名	後期に大いに頑張らなくて勉強しないと不合格	

(採点関連の注意点)

2. の国際経済コースと全く同じ問題です。注意点も同じです。

(全体の印象)

他大学と比べても、まあ普通の出来だと思います。後期での健闘を祈っています。

以上